

情報セキュリティ基本方針	文書番号	ISAA-0002
	発行日	2021-02-12

# 情報セキュリティ基本方針

## － 情報セキュリティポリシー －

### 【基本方針】

当社は、ドキュメントソリューション・サービス{ナレッジおよびノウハウを AI(人工知能)を活用してマネジメントするためのドキュメントソリューション・サービスの企画、開発、運用}を提供しており、当社が取り扱う情報は、事業を推進・発展させるための経営資源として非常に重要です。その情報の機密性、完全性、可用性を確保するために ISO/IEC 27001 に基づく情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS: Information Security Management Systems) を構築し、継続的に維持・改善し、情報セキュリティ事故の発生を予防します。

### 【行動指針】

当基本方針を達成するために、経営層、管理責任者、事務局、委員が中心となり、次項を実施します。

#### ★情報セキュリティの視点

- a) 情報セキュリティの 3 要素{C(機密性), I(完全性), A(可用性)}を制御・推進します。

C	機密性 (Confidentiality) 許可を受けた人以外に情報が漏れないように
I	完全性 (Integrity) 情報が正確, 完全で壊れないように
A	可用性 (Availability) 許可を受けた人が, 情報を使いたいときに使えるように

- b) 上記を実現するために、情報セキュリティに係わるプロセスの標準化を推進します。  
c) その際、取組むべき”リスク・機会”とその”対策”を明確化し、運用します。  
d) ISMS 事業継続計画を策定し、運用し、必要に応じて改善します。

#### ★人材の視点

- a) 情報セキュリティ目的およびその達成に向けた自らの活動を認識し、達成に貢献します。  
b) ISMS 要求事項を満たさない場合のリスクを一人ひとりが認識します。  
c) 情報セキュリティ教育・訓練をすべての従業員に対して、定期的を実施します。

#### ★全体の視点

- a) 法的要求事項および利害関係者とのその他の同意事項を遵守します  
b) SWOT(スウォット)分析による外部・内部課題を明確化した上で、自社が為すべき情報セキュリティ目的を定め、施策を具体化し、目的達成を目指した PDCA サイクルを全員で確実に推進します。  
c) 内部・外部とのコミュニケーション、日常的モニタリング、内部監査、マネジメントレビューを通じて、ISMS を継続的に改善します。

株式会社フィット

代表取締役社長 藤原 広光

取締役会長 藤原 輝志

初版制定: 2020 年 10 月 1 日

最終更新日: 2021 年 2 月 12 日